

# 教員プロフィール

平成 27 年 3 月 23 日

日本医療科学大学

所属学科・専攻	保健医療学部 医療・基礎教育学科
氏名	吉村和法
職位	教授
資格	
主な略歴	1980年3月 東京都立大学理学化学科卒業 1982年3月 東京都立大学大学院理学研究科化学専攻修了 理学修士、医学博士 1982年4月 埼玉医科大学医学部助手(生理学) 1989年11月 医学博士(埼玉医科大学) 1992年5月 米国NIHフレデリック国立ガン研究所博士研究員(1993年11月まで) 2004年7月 埼玉医科大学医学部講師(生理学) 2007年4月 埼玉医科大学医学部客員教授(2010年3月まで) 2007年4月 日本医療科学大学保健医療学部(生理学)教授(現在に至る)
担当講義	生理学、応用生理学、中枢神経学、理学療法学演習Ⅳ
専門分野	生理学、神経科学、細胞生物学
主な研究テーマ	肝細胞の研究、ガン細胞の生存戦略の研究、神経系細胞の研究
業績 (主要なもの)	1. Iguchi H, Oda M, Yamazaki H, <u>Yoshimura K</u> , Ando W, Yokomori H. Aquaporin-1 is associated with arterial capillary proliferation and hepatic sinusoidal transformation contributing to portal hypertension in primary biliary cirrhosis. Med Mol Morphol. 2014 Jun;47(2):90-9. 2. Yokomori H, Oda M, <u>Yoshimura K</u> , Takahashi Y, Hibi T. Microlymphatic vessels in human liver subcapsular regions. Hepatogastroenterology. 2012 Mar-Apr;59(114):2 p precedeng 311. 3. Duan H, <u>Yoshimura K</u> , Kobayashi N, Sugiyama K, Sawada J, Saito Y, Morisseau C, Hammock B. D, Akatsuka T. Development of monoclonal antibodies to human microsomal epoxide hydrolase and analysis of "preneoplastic antigen"-like molecules. Toxicol Appl Pharmacol. 2012 Apr 1;260(1):17-26. 他 過去5年英文論文(査読付き)9編
所属学会 (主要たる所属学会)	日本生理学会、日本神経化学会、米国神経科学会、米国細胞生物学会、米国生化学・分子生物学会
社会活動等	
在学生に一言	医療職に必要な知識を膨大なので毎日少しずつ覚えよう
受験生に一言	医療職は、人の命を預かるやりがいのある職業ですからがんばってください。
メールアドレス	<a href="mailto:yoshimura@nims.ac.jp">yoshimura@nims.ac.jp</a>